解　説

第17章　　　教育

在学者数

幼稚園、小学校、高等学校(全日制・定時制)は減少、中学校、幼保連携型認定こども園は増加

学校基本調査によると、在学者数は減少傾向にあり、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校(全日制・定時制)はピーク時の約半数です。

小学校は42万2,433人で13年連続、幼稚園は7万3,822人で９年連続、高等学校(全日制・定時制)は20万7,262人で６年連続、それぞれ減少しました。一方、中学校は22万1,610人で９年振り、平成27年度から調査対象となった幼保連携型認定こども園は9万2,232人(全国最多)で６年連続、それぞれ増加しました。



在学者数

[第17章1表より]

卒業後の状況

大学等進学率は64.3％、17年連続で50％超

学校基本調査によると、令和３年３月の高等学校(全日制・定時制)卒業者の大学等進学率は64.3％で、前年に比べ2.5ポイント上昇し、17年連続で50％を超えました。

専修学校(専門課程)進学率は15.5％で前年に比べ0.4ポイント、卒業者に占める就職者の割合は9.9％で前年に比べ1.3ポイント、それぞれ低下しました。



[第17章15表より]

児童生徒の学力

全国学力・学習状況調査の正答率は全国を下回る  
　令和３年度全国学力・学習状況調査によると、正答率は、小学校児童の国語及び算数、中学校生徒の国語及び数学とも全国を下回りました。

※全国比は、「大阪府平均正答率÷全国平均正答率」で算出しました。

※令和元年度から「Ａ区分」「Ｂ区分」という区分が見直され、知識・活用を一体的に問う調査問題に変更したため、

グラフの線は接続しません。

中学校教科(区分)別 全国比

小学校教科(区分)別 全国比

[第17章22表より]

公立学校のＩＣＴ環境

教育用コンピュータは小中ではほぼ１人１台

　学校における教育の情報化の実態等に関する調査によると、令和２年度の教育用コンピュータ１台当たりの児童生徒数は、小学校で0.9人、中学校で1.3人です。

また、指導者用デジタル教科書の整備率は、小学校、中学校で全国を上回りました。



教育用コンピュータ１台当たりの児童生徒数

［第17章24表より］

指導者用デジタル教科書の整備率